

# Economic Research Current Hiroshima

● カレントひろしま

2021  
7  
vol.429

今月の調査1

**2021年夏季ボーナス支給(見込み)の  
アンケート調査結果(21年5月調査)**

今月の調査2

**広島県内企業の設備投資計画について  
(21年5月調査)**

今月の表紙「神峰山(かんのみねやま)」

## ～介護職員の負担軽減ニーズから生まれた移動式洗面台～ エヴォーブテクノロジー株式会社

今月は、公益財団法人ひろしまベンチャー育成基金が、新規性・独創性のある技術やビジネスプラン等を持つ県内企業等に対して助成を行う「ひろしまベンチャー助成金」の第27回奨励賞金賞を受賞(2020年12月)したエヴォーブテクノロジー株式会社を紹介いたします。

### ◇水道工事が不要の洗面台◇

当社は、2020年に水道が近くにない場所でも、いつでもすぐに手洗いができる移動式の洗面台「てあらいふ」を開発しました。本製品は、内蔵されたポータブル電源と電動ポンプにより水が出る仕組みとなっており、「スタンダード」と「ハイグレード」の2つのタイプを販売しています。

#### スタンダードタイプ



背面に給排水タンクが備えつけられている

W500×D520×H680～810mm、重量20kg  
給水10L、排水10L 希望小売価格275,000円～

(資料) エヴォーブテクノロジー株式会社

どちらのタイプも安全、快適に利用してもらうためストッパー付きのキャスターと高さ調節の機能が組み込まれています。また、ハイグレードタイプには奥行き調整も可能な仕様があり、車いすをリクライニングにしたまま、うがいや手洗いをすることができます。高さの調節は他社製品でもみられる機能ですが、車いすをリクライニングにしたままの利用を想定した奥行き調整は、当社製品の特徴となっています。

木製の枠組みは、福山市のカスタムキッチン製造会社に依頼。生活空間に馴染み、木の温もりを感じさせるデザインに仕上げています。

また、従来から事業のつながりがあり、機械工具・部品の卸売を手掛ける株式会社重政商店(福山市)が総代理店として販売しており、開発から販売までを地元企業で連携しています。

#### ハイグレードタイプ



W900×D660～700×H680～810mm、重量30kg  
給水20L、排水20L 希望小売価格495,000円～

(資料) エヴォーブテクノロジー株式会社

### ◇見落とされていた小さなニーズ◇

当社は、大手電機メーカーからの品質管理ソフトの開発を主な事業としていましたが、発注元企業の事業撤退を機に介護関連事業へと軸足を移しました。そのきっかけは、自宅で5年間、介護を行った当社の石岡専務の経験でした。

石岡専務は「介護現場の状況は様々なので、一般に広く販売されている製品だけでは不十分」と感じ、「市場は小さくても開発にきめ細やかな配慮が必要なものを、当社のような小規模企業が開発することの意味は大きい」と考えました。

そこで、介護事業者向けのソフトとして開発したのがタブレットで施設入所者の荷物管理を行うソフト「持ち物チェックくん」です。このソフトは介護福祉施設向けのITツールとして2017、

18年度経済産業省「IT導入補助金」対象製品に認定され、現在はショートステイなど通所型の介護施設等で多く活用されています。

### ◇介護の負担軽減へ◇

こうした介護施設との関わりの中で、当社はソフト開発以外にも役立つ製品を開発したいと考えました。そこで、現場の様々な困りごとについてヒアリングを行い、介護する場所を選ばず、簡単にうがいや手洗いができる洗面台に対するニーズがあることを把握しました。

高齢者など入所者の手洗いやうがいは感染症予防の観点からも重要ですが、食事の都度行わなければならない、混雑することもしばしばです。また、移動の際の転倒リスクや、体を支える介護職員の負担も生じます。このため、洗面台までの移動をなくすことが必要と考え、移動式洗面台の開発が始まりました。

### ◇コロナで変化した生活様式に対応◇

当社が「てあらいふ」を完成させたのは新型コロナウイルス感染拡大前でしたが、今は日常生活の中でうがいや手洗いの頻度が格段に高まるとともに、非接触も強く意識されています。

このため自動水栓や、流水時間を調整する自動センサーを新たな機能に加えるなど、コロナ禍で増したニーズに対応するために製品の改良を続け、カスタマイズにも対応しています。

#### カスタマイズが可能な自動水栓



(資料) エヴォーブテクノロジー株式会社

### ◇災害時の避難所利用も◇

「てあらいふ」は洗面や食事の前後、外出から戻った時など介護施設における様々なシーンで利用ができますが、災害時の避難所での利用も期待されています。

避難所生活では感染症リスクが高まるものの、避難人数に対して洗面台が十分でないケースも想定されます。水栓に接続する機能もあることから避難所に導入されれば、普段は洗面台が設置されていない場所でも、いざというときに役に立ちます。当社では避難所で利用しやすいように、さらに製品の軽量化、低価格化に向けて工夫を重ねています。

(左から)エヴォーブテクノロジー株式会社専務、開発担当桑田さん、販売総代理店の株式会社重政商店 重政社長



(資料) 当研究所撮影

導入した事業者からは「思った以上に楽になった」という声が多く届かれています。これまで見落とされていたニーズを丁寧に拾い上げ、現場に寄り添った製品づくりに取り組んできた当社の事例は、新たな市場の発掘に挑戦する企業にとって参考になります。

(担当: 稲田 瞳子)

#### 【会社概要】

- ・設立 2011年11月
- ・従業員数 5名
- ・事業内容 介護施設向けアプリケーション開発  
電子機器の設計、製造
- ・所在地 広島県福山市神辺町川南827-3
- ・電話番号 084-966-3641
- ・URL <http://www.evot.co.jp/>

